

県政と皆様を結ぶ情報誌



県政報告

vol.12

2022.1月発行

愛知県議会議員

神谷まさひろ



皆様には健やかに新春をお迎えのことと存じます。昨年は大変お世話になり誠にありがとうございました。「日記形式での県政報告Vol.12」をお届け致します。今回は昨年の11月定例愛知県議会の内容のほかに、開催されたイベントや講演会を切り口として県政の情報をお伝え致します。皆様にはぜひご一読頂き、県政を少しでも身近に感じて頂けたら幸いです。



11.12 金

今こそ、ファーストペンギンを目指そう



内外情勢調査会の11月名古屋支部懇談会に出席しました。今日の講師はこの会の支部長でもある大村愛知県知事です。①愛知県における新型コロナウイルス感染症対策 ②愛知が起こす成長戦略～今こそ、ファーストペンギンを目指そう の2つのテーマで話をさせて頂きました。

愛知県では今後の成長に向けて様々な大型プロジェクトが続きます。そしてそれらは民間の技術やノウハウを得て民間と一緒に進めて行きます。例えば、2022年度

秋に開業のジブリパーク、2023年度には県の企業庁が造成した場所にトヨタ自動車の新研究開発施設が稼働、2024年にオープンするスタートアップ



愛知の大型事業・プロジェクト

- 2022年度 名古屋競馬場移転開業(4月)
第17回食育推進全国大会in あいち(6月)
国際芸術祭「あいち2022」(7/30-10/10)
FIA世界ラリー選手権ラリージャパン(11月)
- 2023年度 ジブリパークI期開業(秋)
ジブリパークII期開業(1年後)
トヨタ自動車の新研究開発施設が稼働(650ha:県企業庁が造成)
- 2024年度 STATION Aiオープン(10月)
- 2025年度 新体育館オープン(夏)
基幹的広域防災拠点整備[県営名古屋空港隣接]
- 2026年度 第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)(9/19-10/4)
- 2027年度～リニア中央新幹線(東京-名古屋間)開業
中部国際空港第二滑走路整備

プの支援拠点STATION Aiの運営はソフトバンクが、2025年にオープンする新体育館の運営はNTTグループが担って行きます。

介護・医療・年金などの社会保障財源は、経済が活発になってこそ生み出され回して行くことが出来るのです。今回のテーマで使われた「ファーストベンギン」とは、ベンチャー精神を持って行動する個人や企業を、尊敬を込めて呼ぶ言葉です。新たな挑戦により経済を更に成長させる・・・愛知県の今後の取り組みを大いに期待をしていますし、議員の立場で積極的に推進して行きたいと思っています。

現在計画中のプロジェクトの中から、大手情報通信企業と連携して事業運営をして行く『スタートアップの支援拠点STATION Ai』と『新体育館』について概要を紹介します・・・

①スタートアップの支援拠点STATION Ai

国際的なイノベーション創出拠点として「全ての人にスタートアップのわくわくを」

◎事業者 STATION Ai株式会社
(ソフトバンク株の100%子会社)

◎延床面積 23098㎡(地上7階)←日本最大

◎利用者数 1000社←日本最大

②新体育館

2026年のアジア競技大会にも利用できるように整備。(株)NTTドコモや世界トップのアリーナ運営者、コンセッション事業の豊富な経験を有する企業により、世界最高レベルのアリーナを実現

◎建設面積 26700㎡

◎延床面積 58400㎡

◎設置場所 名城公園北園

◎施設デザイン 隈研吾氏

◎メインアリーナ観客数

・最大収容人数 17000席(立見含む)

・大相撲開催時 11000席(両国国技館と同程度)

・フィギュアスケート国際大会開催時 14100席

・バスケットボール国際大会決勝戦時 15000席



11.21 日 大高緑地公園でのイベントに参加 整備状況を確認

大 高緑地公園では『サムライ ニンジャ フェスティバル』が開催されました。全国の武将隊が集まった大きなイベントで、2014年から始まって今年で8回目とのこと。地元緑区選出の松本県議、そして主催者である大村知事と共に、参加者に激励をしながら会場内を廻ってイベントを楽しみました。刈谷市のブース前では[刈谷城盛り上げ隊]の皆さんと記念写真を



撮ったのですが、主役の水野勝成さんの姿がありません。「わしは厠(トイレ)に行っておたでなあ〜。遅れたことは水に流してくだされ(笑)」とのこと。残念!

この大高緑地公園、雨でぬかるむことの多かったイベント会場をかさ上げして人工芝を張り、トイレを改修するなどして皆様に親しまれる公園として充実が図られているところです。「今後は刈谷の交通児童遊園のように、安価で遊具が楽しめるような公園にしたい」と松本県議が言っておられましたが、益々魅力的な公園となることを期待しています。

11.25 木 JC愛知ブロック会長予定者が知事を表敬訪問

青 年会議所(JC)愛知ブロック協議会の次年度会長を刈谷JCの野々山寿人君が務めることになり、大村知事を表敬訪問されましたので、私も刈谷JCのOBそして地元県議会議員として同席しました。

来年度の主な活動に「ベビーファースト運動」というものがあるそうです。子どもを生み育てやすい社会にして行く活動とのこと。時代の流れと共に取り組む活動内容は変遷し

ますが、若い情熱と、社会を良くしたいという志は常に一緒です。野々山船長率いるJC愛知ブロック丸が順風満帆な航海であることを祈っています。



11.29 月 11月定例愛知県議会が開会

今

日から12月16日まで18日間の会期で11月定例愛知県議会が開会されます。

大村知事による議案の提案説明の後、一般会計補正予算などのうち早期の議決を要するものについては、2つの委員会に付託した後、本会議を再開して全会一致で可決しました。早期議決の案件としては…

◎**厳重警戒措置の影響により、売上が減少した事業者に**

対して愛知県中小企業者等応援金(一般枠・10月実施分)を交付

◎**人事委員会勧告に基づく一般職の期末手当支給月数の引下げ、一般職の改定状況を踏まえた特別職や議員の期末手当支給月数の引下げに伴い減額補正とそのための条例改正**



12.1 水 刈谷市役所の玄関に花の展示が 今こそ花の力を!

今

日から12月7日(火)まで刈谷市役所の玄関には「冬の終わりをバラで華やかに」と題した花の展示がされています。

これは愛知県の「花き消費回復対策事業=予算総額1億2784万円」の一環として行われているもので、新型コ



ロナウイルス感染症の拡大に伴うイベントや冠婚葬祭等の自粛により、需要が低迷している花きについて、公共施設等での展示PRなどを行うことに

より消費の回復につなげることを目的に行われています。

私の友人(有)ミル社長の石川友美さんが生けられたとのこと。彼女は来年2月まで毎月テーマを変えて生けられるそうで、今後の日程としては…

1月19日(水)~1月25日(火)

新春に咲き誇る菊

2月16日(水)~2月22日(火)

春の訪れをいろんな花たちが乱舞

とのことですよ。

今こそ花の力を!…コロナの影響で気持ちが塞ぎがちであった今こそ、花の力を信じ、花によって心を癒し、力強く前を向いて進んで行きましょう。

12.7 火 農林水産委員会での一般質問

私

が所属します農林水産委員会が開催され、愛知県農業総合試験場において行われているゲノム編集による新品種開発について一般質問を行いました。やり取りを紹介します…

問ゲノム編集については、ある会で「抗生物質耐性遺伝子を入れ込んでいる。これが危険なのだ」との指摘を受けた。その事実はあるのか?これはどのようなもので、入れ込む目的は何か?

答

◎これまでの植物のゲノム編集では、抗生物質耐性遺伝子を入れ込む技術が用いられていた。

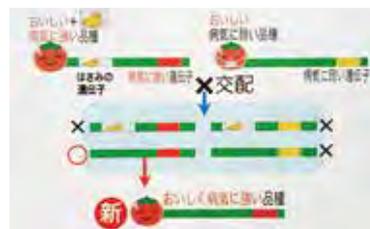
◎目的はゲノム編集できたものを効率的に選抜するため。

◎但し、このようにしてできた植物については、環境省及

び厚生労働省が定めたルールに基づき、ゲノム編集をしていない元の植物をかけ合わせ、次世代について遺伝子検査を

行うことで、抗生物質耐性遺伝子が無いことを確認したものだけが市販されるため、危険性はない。(上の図)

◎なお、現在、農業総合試験場では、農研機構等と共同で、抗生物質耐性遺伝子を使わずにゲノム編集ができる新たな技術の開発を進めており、今後、この技術を利用し、品種の育成を進める。



↑答弁の最後の部分に期待しています!

12.12 日 大人の使命は、良い社会を子ども達に残すこと

映 画『食の安全を守る人々』の自主上映会に参加しました。弁護士で元農林水産大臣の山田正彦氏が、アメリカのモンサント裁判の原告や、子どものために国や企業と闘う女性、韓国の小学校で普及するオーガニック給食の現状、ゲノム編集により通常の1.2倍の鯛をつくることに成功した研究者などを取材し、そこから見えてくる日本の食の問題点を指摘するドキュメント映画です。

私の立場でこうした映画を観て、単に自らの食生活を

改善するだけではダメで、ここで得た気づきによって如何に社会を変えるための行動が出来るかが重要であると思っています。まずは学校給食から！

「私たち大人の使命は、良い社会を子ども達に残すこと」…今回の映画は「食」の分野で「良い社会」を残すことの必要性を痛感しました。



12.16 木 11月定例会最終日 防災拠点を整備

11 月29日(月)から行われていた11月定例愛知県議会も今日が最終日。全ての議案が可決承認されました。その中から、用地測量など準備段階の予算が計上された『愛知県基幹的広域防災拠点の整備』について紹介します…



マグニチュード8～9規模の地震の30年以内での発生確率は70～80%と言われており、「県土全体の災害対応力」の強化が急務となっています。そこでこの度、空港と高速

道路網の2つに直結する名古屋空港北西部に、全国から人員・物資の支援を受入れ、県内全域に供給する拠点を2025年度中に整備することと致しました。

【基本方針】

- ◎愛知県・名古屋市の消防学校を統合。中核施設として24時間危機管理体制を確保
- ◎緊急支援物資の備蓄と中継・分配機能を確保
- ◎支援要員のベースキャンプ機能を確保
- ◎広域医療搬送拠点臨時医療施設(SCU)を設置
- ◎中部圏の基幹的な拠点としても貢献
- ◎平常時は「消防学校」「都市公園」として活用

12.17 金 『よさみ ジャルダンクラブ』に知事より感謝状

フ ローラルガーデンよさみにおいて活動する団体『よさみ ジャルダンクラブ』に対して愛知県都市緑化功労者表彰式が行われ、私も来賓として出席させて頂きました。

この賞は愛知県の都市における緑を守り育てる運動を積極的に推進していくために、都市緑化活動で特に著しい功績のあった団体に対して知事感謝状が贈られるものです。本年度は愛知県内6つの団体が選ばれ、その中の一つとして『よさみ ジャルダンクラブ』も受賞されたのです。

フローラルガーデンに植物の苗を買ってきて植えるので

はなく「種まき」から始め「育苗」「植え込み」「水やり」「追肥」「草取り」などの活動を行っています。作業終了後にはメンバー間で話し合う場を設けて、植物の育て方等、植栽に関しての情報交換やノウハウの伝授等も行っています。また公園内で行われる各種イベントや造園教室にも積極的に参加しています。

皆様の長年にわたる熱心な都市緑化活動に心より感謝申し上げます。

